

2019年度
東京藝術大学大学院
美術研究科（博士後期課程）
学生募集要項

2018年7月

東京藝術大学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

2019

目 次

1. 美術研究科アドミッションポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 標準修業年限	2
5. 研究領域及び研究室（指導教員）一覧	2
6. 出願手続	6
◆出願手順・方法	6
◆出願期間	6
◆出願上の注意	7
◆障害のある入学志願者の事前相談について	7
① インターネット出願登録	9
② 入学検定料の支払い	10
③ 出願に必要な書類の送付	12
④ 受験票の印刷	14
7. 作品，論文，ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて	15
8. 選抜試験内容及び試験日程等	18
9. 選抜試験場	24
10. 最終合格者発表	24
11. 入学手続	24
12. 入学料・授業料の免除・徴収猶予について	25
13. 入試情報の開示について	26
14. 個人情報の取り扱いについて	27
※ 本学キャンパス（上野・取手）案内図	28
※ 提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙（添付用・申告用）	29
※ 志望研究調書	30
※ 2019年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績開示願	31

1 美術研究科アドミッションポリシー

美術研究科博士後期課程では、修士課程等と比較して、より一層高度な専門性かつ独創性をもつ制作や研究を達成し、国際的に活動するとともに、社会にその研究成果を還元できる人材を求めています。選抜試験においては、修士課程等で習得した能力を審査するために、提出作品または論文・小論文・語学能力審査・口述試問等を行い、その結果を総合的に判断して選抜を行っています。

2 募集人員

研究科	専攻	研究領域	募集人員
美術研究科	美術専攻	日本画 油画 彫刻 工芸 デザイン 建築 先端芸術表現学 芸術学 グローバルアートプラクティス	25人
	文化財保存学専攻	文化財保存学 保存修復 保存科学 システム保存学	10人

(注) 1. 出願は、一つの研究領域に限る。

3 出願資格

本研究科（博士後期課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者（本研究科入学前までに学位取得見込みの者を含む。）
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（本研究科入学前までに授与される見込みの者を含む。）
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（本研究科入学前までに授与される見込みの者を含む。）
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（本研究科入学前までに授与される見込みの者を含む。）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第71号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2019年3月までに修士の学位に相当する学位を取得見込みの者を含む）
6. 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（2019年3月までに修士の学位に相当する学位を取得見込みの者を含む）
7. 文部科学大臣の指定した者

①大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科におい

て、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

8. 出願資格1～7に該当しない者のうち、本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したものの

(注) 出願資格1～6に該当しない者のうち、出願資格7または8により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、希望者は事前に本学美術学部教務係へ申し出て、申請書類を受け取り、定められた期限(2018年10月12日)までに、本研究科の指定した書類等を書留郵便にて提出すること。

審査が終了するまで出願書類等の受理を保留し、審査の結果は、本人宛に通知する。

出願資格を有すると認定された者は、本研究科が指定した期日までに出願手続を完了すること。

4 標準修業年限 3年

5 研究領域及び研究室(指導教員)一覧

下記一覧表の中から志望する研究室(指導教員)名を願書の所定欄に記入すること。

また、今後(2018年10月以降に)就任が決定する教員の研究室・指導教員情報については、東京藝術大学ホームページにおいて適宜公開する予定である。

(注) ○印は2020年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

●印は2020年3月末に定年退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

△印は2021年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

▲印は2021年3月末に定年退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

(兼)は、本学美術研究科の他研究室の教員が兼担していることを示す。

(併)は、東京文化財研究所の研究員が、本学教員として併任していることを示す。

★印は2019年度募集を行わないことを示す。

※指導教員は、教育研究組織の整備等により、変更があり得る。

油画研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・油画研究室(050-5525-2144)

彫刻研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・彫刻研究室(050-5525-2163)

先端芸術表現研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・先端芸術表現研究室(050-5525-2595)

グローバルアートプラクティス研究領域の志願者は、願書提出前に研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先・・・GAP研究室(gap-contact@ml.geidai.ac.jp)

研 究 領 域	研 究 室	指 導 教 員
日 本 画	日 本 画 第1研究室	植 田 一 穂 教 授
		海 老 洋 准教授
	〃 第2研究室	齋 藤 典 彦 教 授
		宮 北 千 織 准教授
	〃 第3研究室 (古典研究を含む)	●手 塚 雄 二 教 授
吉 村 誠 司 教 授		
油 画	油 画 第1研究室	小 林 正 人 教 授
	〃 第2研究室	小 山 穂 太 郎 教 授
	〃 第3研究室	O J U N 教 授
	〃 第4研究室	杉 戸 洋 准教授
	〃 第5研究室	○保 科 豊 巳 教 授
	〃 第6研究室	○坂 田 哲 也 教 授
	版 画 第1研究室	ミハエル・シュナイダー 准教授
	〃 第2研究室	三井田 盛一郎 准教授
	壁 画 第1研究室 (現代美術・アートプロジェクト)	中 村 政 人 教 授
	〃 第2研究室	工 藤 晴 也 教 授
	油画技法・材料 第1研究室	齋 藤 芽 生 准教授
	〃 第2研究室	秋 本 貴 透 教 授
	彫 刻	彫 刻 第1研究室
〃 第2研究室		林 武 史 教 授
〃 第3研究室		大 卷 伸 嗣 教 授
〃 第4研究室		小 谷 元 彦 准教授
〃 第5研究室		原 真 一 教 授
〃 第6研究室		○北 郷 悟 教 授
〃 第7研究室		森 淳 一 准教授
工 芸	彫 金 第1研究室	前 田 宏 智 准教授
	〃 第2研究室	岩 田 広 己 准教授
	鍛 金 第1研究室	丸 山 智 巳 准教授
	〃 第2研究室	(2019年4月就任予定)
	鑄 金 第1研究室	赤 沼 潔 教 授
	〃 第2研究室	谷 岡 靖 則 准教授
	漆芸 (漆工・木工) 第1研究室 (漆工)	小 椋 範 彦 教 授
	〃 第2研究室 (漆工)	青 木 宏 憧 准教授
	〃 第3研究室 (木工)	(兼)小 椋 範 彦 教 授
	陶芸(陶・磁・ガラス造形) 第1研究室 (磁)	豊 福 誠 教 授
	〃 第2研究室 (陶)	三 上 亮 准教授
	〃 第3研究室 (ガラス造形)	(兼)藤 原 信 幸 教 授
	染 織 第1研究室	上 原 利 丸 教 授
〃 第2研究室	橋 本 圭 也 准教授	

研究領域	研究室		指導教員
デザイン	機能・設計 研究室		長濱雅彦 教授
	機能・演出 研究室		山崎宣由 准教授
	空間・設計 研究室		橋本和幸 教授
	空間・演出 研究室		鈴木太郎 准教授
	環境・設計 研究室		清水泰博 教授
	視覚・伝達 研究室		松下 計 教授
	映像・画像 研究室		箭内道彦 准教授
	描画・装飾 研究室		押元一敏 准教授
	情報・設計 研究室		★(2019年4月就任予定)
	企画・理論 研究室		藤崎圭一郎 教授
建築	建築設計 第1研究室		藤村龍至 准教授
	建築設計 第2研究室		中山英之 准教授
	建築設計 第3研究室		★(2019年4月就任予定)
	環境設計 第1研究室		★(2019年4月就任予定)
	環境設計 第2研究室		ヨコミゾマコト 教授
	構造計画 第1研究室		金田充弘 准教授
	建築理論 第1研究室		光井 渉 教授
	建築理論 第2研究室		△野口昌夫 教授
先端芸術表現	知覚と記憶	第1研究室 (美術史・写真映像論)	△伊藤俊治 教授
		第2研究室 (写真・映像)	鈴木理策 教授
	言語と身体	第3研究室 (アートコミュニケーション・アートプロジェクト)	日比野克彦 教授
		第4研究室 (舞台観・クリエイティブライティング)	長谷部 浩 教授
	アートアンドサイエンス	第5研究室 (実験音楽・メディア表現)	古川 聖 教授
		第6研究室 (メディアアート)	八谷和彦 准教授
	素材と創造性	第7研究室 (写真・空間表現)	佐藤時啓 教授
		第9研究室 (絵画・インスタレーション・リレーショナルアート)	小沢 剛 教授
	第8研究室	★(2019年4月就任予定)	
芸術学	美 学 第1研究室		林 卓行 准教授
	〃 第2研究室		川瀬智之 准教授
	日本・東洋美術史 第1研究室		(兼)片山まび 教授
	〃 第2研究室		須賀みほ 准教授
	〃 第3研究室		佐藤道信 教授
	〃 第4研究室		松田誠一郎 教授

研究領域	研究室		指導教員	
芸術学	西洋美術史	第1研究室	田辺幹之助 教授	
	〃	第2研究室	佐藤直樹 准教授	
	〃	第3研究室	越川倫明 教授	
	工芸史	研究室	片山まび 教授	
	美術教育	第1研究室	青柳路子 准教授	
	〃	第2研究室	(2019年4月就任予定)	
	〃	第3研究室	木津文哉 教授	
	美術解剖学	研究室	布施英利 准教授	
グローバル アート プラクティス		第1研究室	藤原信幸 教授	
		第2研究室	今村有策 教授	
		第3研究室	篠田太郎 准教授	
		第4研究室	荒木夏実 准教授	
		第5研究室	李美那 准教授	
文化財学 保存	保存修復	日本画	第1研究室	荒井経 教授
		〃	第2研究室	國司華子 准教授
		油画	研究室	(2019年4月就任予定)
				(兼) 藤晴也 教授
		彫刻	研究室	▲ 藪内佐斗司 教授
		工芸	研究室	北野珠子 准教授
				△(兼) 豊福誠 教授
			(兼) 小椋範彦 教授	
	建造物	研究室	(2019年4月就任予定)	
			(兼) 光井涉 教授	
	保存科学	文化財測定学	研究室	○ 稲葉政満 教授
		美術工芸材料学	第1研究室	桐野文良 教授
			〃	第2研究室
	システム保存学 (連携研究機関) (東京文化財研究所)	保存環境学	研究室	(併) 犬塚将英 教授
			(併) 吉田直人 教授	
			(併) 佐藤嘉則 准教授	
修復材料学		研究室	(併) 早川泰弘 教授	
			(併) 朽津信明 教授	
		(併) 早川典子 准教授		

6 出願手続

◆出願手順・方法

本学の大学院入学試験の出願方法は、2017年度入試より「インターネット出願」に変わりました。出願手続の手順・方法は以下のとおりです。下記①、②を指定された期間内に行い、③の出願に必要な書類を提出期限内に本学に送付してください。到着した書類に不備がなく出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となります。出願が受理されると、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。

①	インターネット出願登録 (詳細は9ページ参照)	パソコン等で本学の「入試情報サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスし、必要情報を入力、登録してください。
▼		
②	入学検定料の支払い (詳細は10ページ参照)	①の完了後、インターネット出願サイトの指示に従って、入学検定料をお支払いください。
▼		
③	出願に必要な書類の送付 (詳細は12ページ参照)	②の完了後、インターネット出願サイト及び本学入試情報サイト等から必要書類等を印刷し、他のすべての出願に必要な書類とともに本学に送付してください。
▼		
④	受験票の印刷 (詳細は14ページ参照)	出願資格等が確認されて出願が受理されると、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。志願者各自が印刷して試験時に受験票を持参してください。

◆出願期間

インターネット出願登録期間及び 入学検定料支払期間	「出願に必要な書類」提出期限
2018年11月21日(水) 10:00 ～ 2018年11月28日(水) 23:59まで	2018年11月30日(金) 17:00必着 ※ただし、海外在住の受験生で、DHL、EMS等の確実に届く方法で11月27日以前に発送したことが確認できた場合に限り、期限後に到着した場合でも受理する。事前に到着予定日についてメールで連絡すること。美術学部教務係：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

◆出願上の注意

- ・「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学検定料（10ページ参照）を支払期間内に支払い、出願に必要な書類（12ページ参照）を提出期限までに書留・速達郵便にて本学に送付する必要があります。
- ・提出された願書に書かれている学歴等が出願資格を満たしていると確認された場合、出願が受理され、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります（14ページ参照）。
- ・提出された必要書類に不備・不足がある場合、出願を受理できない場合があります。
- ・願書受理後は、いかなる理由があっても書類の変更は認めません。

◆障害のある入学志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、美術学部教務係に事前相談してください。本学入試情報サイトの「受験上及び修学上の配慮申請」のページに記載されている申請書に必要な事項を記載し、医師の診断書等を添付して、2018年10月26日（金）必着で書留郵便にて提出してください。

なお、出願締切以後の不慮の事故による負傷等においても、速やかに美術学部教務係に相談してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係

(注)・事前相談に対する回答には、相当の期間（1～2か月）を要する場合がありますため、早めに相談してください。

- ・事前相談は、ご希望されたすべての内容に対応できるとは限りませんのでご承知おきください。

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

(株) ディスコ「学び・教育」サポートセンター

Tel：0120-202-079（平日10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応）（日本語のみ）

Email：cvs-web@disc.co.jp（日本語・英語対応可）

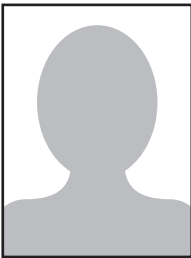
※入試に関する質問についてはお答えできません。

○入試に関する問い合わせ先

東京藝術大学美術学部教務係

Tel：050-5525-2122（平日9：00～12：30、13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願する前に必ず確認してください	
パソコン等の動作環境	<p>PCでのインターネット出願では次のWebブラウザをご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Internet Explorer 11以降 ・ Microsoft Edge ・ Google Chrome 51以降 ・ Mozilla Firefox 50以降 ・ Apple Safari 8以降 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。</p> <p>※スマートフォン、タブレットは非推奨。</p>
メールの設定	<p>登録されたメールアドレスにメールが以下4回送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①インターネット出願登録時のテストメール ②出願登録完了時の自動返信メール ③検定料支払完了時の自動返信メール ④受験票が取得可能になった際の通知メール <p>メールはno-reply@e-apply.jpからお送りします。あらかじめ受信できるように設定しておいてください。</p>
写真の用意	<p>出願には顔写真データ（2MBまで）が必要です。脱帽、上半身、正面向、背景なし、出願前3か月以内に撮影のカラー写真データをご用意ください。下図を参考にして撮影をしてください。</p> <p><使用できない写真の例> 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているもの等。 その他、目に前髪がかかっているものも不可。目のまわりなど顔がはっきりとわかるよう、撮影時に注意してください。</p> 
「出願資格を証明する書類」等の用意	<p>12ページ参照の上、出願に必要な提出書類は、提出期限内に間に合うようあらかじめご用意ください。特に「出願資格を証明する書類」については、インターネット出願登録を行う前に用意をしてください。</p>
封筒の用意	<p>必要書類提出のために、市販の角2封筒（240mm×332mm）をご用意ください。</p>
用紙の用意	<p>インターネット出願サイトから印刷する書類等はA4サイズに印刷します。A4サイズの白の用紙をご用意ください。</p>

※本学の「インターネット出願サイト」内「事前準備」も併せてご確認ください。

① インターネット出願登録

インターネット出願登録期間内に、本学の入試情報サイトのトップページにある「WEB出願」(ピンクのボタン)からインターネット出願サイトにアクセスします。トップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願手続を行う」(赤いボタン)をクリックして出願に必要な情報を登録してください。最初に、トップページの「インターネット出願利用手順」等をよく読んでから始めてください。

手 順	
	「インターネット出願サイト」(http://e-apply.jp/e/geidai-net/) にアクセス。 ▼ トップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願手続を行う」(赤いボタン)をクリック。 ▼
出願登録	入力画面に沿って入力、登録をしてください。 ・志望先の選択 [志望課程・志望する研究領域・志望する研究分野等] ・志願者情報等 以下の2点にご注意ください。 *写真のアップロード : カラーの顔写真データを用意(8ページ参照)し、アップロードしてください。 *テストメールの受信確認 : 登録したメールアドレスが受信できるか(8ページ参照)、必ず「テストメール送信」ボタンを押してメールが受信できることを確認してください。 ▼
申込内容の確認	すべての入力を終わると、入力した内容の確認画面が出ます。 内容をよく確認し、誤りがなければ 「上記内容で申込みする」のボタンをクリックします。 ▼
登録完了	画面に「受付番号」が表示されたら登録は完了です。支払手続に進んでください。なお受付番号は、出願内容の確認、入学検定料の支払い、必要書類の印刷等で必要です。

※インターネット出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスに登録完了メールが届きます。登録完了メールには受付番号が記載されていますので、入試終了まで大切に保管をしてください。

【インターネット出願登録に係わる注意事項】

- ・インターネット出願登録完了時に表示される「受付番号」は、受験番号ではありません。
- ・インターネット出願登録完了後、その日を含む4日以内の23:59までに支払手続が行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されますのでご注意ください。
- ・**インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正・変更は一切できませんので誤入力のないよう注意してください。**入学検定料支払前に誤りに気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合があります。

② 入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、①のインターネット出願登録完了後に行います。出願登録完了後、以下の①、②のいずれかの手順で支払手続に進んでください。

- ① 出願登録完了後「入学検定料の支払いを行う」をクリックする。
- ② インターネット出願サイトのトップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願内容の確認／入学願書の印刷」からログインして「入学検定料の支払いを行う」をクリックする。支払方法を選択して、支払期間内に入学検定料の支払手続を行ってください。

入学検定料	支払期間
36,000円	●2018年11月21日（水）～2018年11月28日（水）23：59まで ●上記期間中、インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23：59まで（ただし、出願登録完了日が支払期限締切日まで4日未満の場合は上記支払期限締切日時が優先）

※支払方法によって、別途振込手数料が必要な場合があります。

支払方法	取扱機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／ローソン、ミニストップ（Loppi）／ファミリーマート（Famiポート）／サークルK・サンクス（Kステーション）／デイリーヤマザキ、スリーエフ／セイコーマート（クラブステーション）
クレジットカード	MUFGCARD／DC／UFJCard／NICOS／VISA／MasterCard／JCB／AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行ATM	Pay-easy対応ATM
ネットバンキング	ペイジー対応ネットバンキング／ジャパネット銀行／楽天銀行／住信SBIネット銀行／じぶん銀行

※入学検定料の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに支払手続完了メールが届きます。

【入学検定料に係わる注意事項】

- ・支払手続に関する詳細・注意点等については、インターネット出願サイトのトップページから「支払い方法」を参照してご確認ください。
- ・支払期間が過ぎると入学検定料を支払うことができません。
- ・支払期間までに支払いが完了しない場合、出願登録したデータは消去されますので、ご注意ください。
- ・入学検定料支払が完了していない場合、インターネット出願サイトから出願に必要な書類等を印刷できません。（※国費外国人留学生および入学検定料免除許可者を除く）
- ・2019年3月に本学大学院研究科（修士課程）修了見込の者、及び国費外国人留学生は入学検定料の支払不要です。ただし、国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」を在籍する大学から発行してもらい、③の出願に必要な書類（12ページ参照）とともに本学に提出してください。

- ・現在国費外国人留学生ではないが、国費外国人留学生としての入学を希望している者は入学検定料を支払う必要があります。また、本試験への出願だけでなく、以下のサイトを参照に、受入内諾書申請を行う必要があります。

<http://admissions.geidai.ac.jp/international-students/government-financed/>

- ・クレジットカード決済でお支払いされる場合は、有効なカードをご用意ください。カード名義は出願者本人でなくてもかまいません。
- ・クレジットカードでのお支払いができない場合は、他のカードで決済するか、コンビニエンスストア払い等の決済手段でお支払いください。

【入学検定料免除制度について】

2011年3月に発生した東日本大震災及び、2016年4月に発生した熊本地震において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施します。申請時期などの詳細は本学入試サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/>) を確認してください。

① 提出書類

- ・入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- ・罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

② 注意事項

- ・インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行ってください。

問い合わせ先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学学生課入学試験係
Tel：050-5525-2075 / Fax：03-5685-7763

【入学検定料の返還について】

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ・入学検定料を支払い、出願に必要な書類を提出したが出願が受理されなかった場合
- ・入学検定料を支払ったが、出願に必要な書類を提出しなかった場合

該当する場合の返還請求の方法は下記のとおりです。

本学所定の用紙「検定料返還請求願」（本学入試情報サイトよりダウンロード・印刷してください）に必要事項を記入・捺印し、下記送付先に郵送してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学戦略企画課経理係

(注)・入学検定料支払時に発生した手数料は返還対象外です。

- ・大学から志願者への返還金額は、入学検定料の金額から返還時の振込手数料を差し引いた額です。
- ・返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約2～3か月かかります。
- ・返還請求願の提出期限は2019年3月31日（消印有効）です。期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しません。

③ 出願に必要な書類の送付

出願に必要な書類の送付は、②の入学検定料の支払完了後に行います。インターネット出願サイト及び本学入試情報サイト等より該当書類及び「封筒貼付用宛名シート」を印刷して、封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼付し、すべての出願に必要な書類を封筒に入れて提出期限までに**書留・速達郵便**で本学へ送付してください。

海外からの発送はDHL、EMSなど確実に届く方法で本学に送付してください。

必要書類	要領等	提出者	注意事項等
出願資格を証明する書類	出願資格を証明する書類として、次の2点を提出してください。 ① 大学院修士課程における 成績証明書 ② 大学院修士課程修了 （または 修了見込 ） 証明書 ※①,②ともに原本を提出してください(カラーコピー不可)。	志願者全員	本大学院修了者・在学学生、及び本学国費外国人留学生(含む研究生)は不要。ただし、研究生等の非正規生は提出すること。発行年月日は問わない。
入学願書	インターネット出願サイトから カラー印刷 したものを提出してください(写真票は、入学願書を印刷すると自動的に印刷されます)。		氏名は原則、戸籍と同一文字とする。現住所は、願書記入時の住所でよい。日本国籍以外の場合は、在留資格を記入すること。
写真票			
入学手続書類送付用宛名シート	インターネット出願サイトから印刷したものに、必要事項を記入して提出してください(入学手続書類送付用宛名シートは、入学願書を印刷すると自動的に印刷されます)。		最終合格者に、入学手続書類を送付する際に使用する。
志望研究調書	募集要項30ページにある本学所定の用紙を印刷の上、必要事項を記入して提出してください。インターネット出願サイト内「必要書類のダウンロード」、及び本学入試情報サイト内「大学院入試」の「各種様式」からも印刷できます。		
TOEFLの成績証明書	以下を読み、各自申し込み等を行ってください。 ■TOEFL受験の注意点 TOEFLのスコア到着までの目安は、通常テスト日から約1か月後です。出願に間に合うよう、公式Webサイト等で情報を確認の上、お早めにお申し込みください。 TOEFLに関する情報(TOEFLテスト日本事務局)： http://www.cieej.or.jp/toefl/ TOEFL公式Webサイト： https://www.ets.org/toefl/	先端芸術表現研究領域志願者のうち、新たにTOEFLを受験する必要がある志願者のみ(20ページ参照)	
推薦書	2名からの推薦書(これまでの自身の研究や作品について指導した者、またはそれを評価できる者が作成したものとする)。	グローバルアートプラクティス研究領域志願者のみ。	英語または日本語で作成したものに限り。
その他①～④	① 日本に在住している留学生は、市区町村長の発行する「住民票(在留資格、在留期間明記のもの)」または「在留カードのコピー」を提出してください(本学在学学生及び本学国費外国人留学生は不要)。 ② 日本政府国費留学生は、①に加えて、在籍している大学が発行する「国費外国人留学生証明書(在籍身分、留学期間明記のもの)」を提出してください。 ③ 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等(戸籍抄本等)を提出してください。 ④ 外国人留学生で複数の氏名表記がある場合は、同一人物であることを確認できる証明書等(パスポートのコピー可)を提出してください。	該当者のみ	その他①～④の内容を確認し、該当者は必要書類を用意すること。

出願に必要な書類送付に際して用意するもの	
封筒	市販の角2封筒(240mm×332mm)を各自で用意
封筒貼付用宛名シート	インターネット出願サイトより印刷 入学願書を印刷すると、自動的に印刷されます。印刷した宛名シートを封筒に貼り付けて、出願に必要な書類を封入の上ご送付ください。

必要書類提出先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部

【出願に必要な書類に係わる注意事項】

- ・ 出願に必要な書類は、提出期限内に到着の郵送受付に限ります。**本学に直接持参したものは一切受け付けません。**また、提出期限までに届かない出願に必要な書類は、いかなる理由でも受け付けません。
- ・ 郵送された出願に必要な書類の受領確認に関する問い合わせは受け付けられません。
- ・ 成績証明書について、**編入学した者は、編入学前の学校分の成績証明書を併せて提出**してください。
- ・ グローバルアートプラクティス研究領域**以外**の志願者は、**日本語以外で書かれた書類に、必ず日本語訳を添付**してください(翻訳に関する公的証明書は不要、出願者が訳したもので構いません)。
- ・ グローバルアートプラクティス研究領域の志願者は、「出願資格を証明する書類」には、必ず日本語訳を添付してください。その他の書類は日本語訳もしくは英語訳を添付してください(翻訳に関する公的証明書は不要、出願者が訳したもので構いません)。
- ・ 本研究科が指定していない書類は一切提出しないでください。
- ・ 証明書等は、発行元の封筒から出して提出してください(封筒は提出不要)。
- ・ **提出する証明書類は、すべて原本が原則**です。
- ・ **提出された書類は基本的には返却しません。再発行不可能な証明書等の原本を本学に送付し、返却を希望する場合は必ずその旨を記載したメモを添えてください。**
- ・ 出願に必要な書類送付の際、封筒には出願者1名の書類のみ入れてください(複数の出願者の書類が入っていた場合、すべて無効となります)。
- ・ その他、必要に応じて証明書等の提出を本学が求める場合があります。
- ・ 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等(戸籍抄本等、コピーでも可)を提出してください。

④ 受験票の印刷

受験票は、願書受理後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。受験票の印刷ができるようになると、登録されたメールアドレスに受験票取得可能の通知メールが届きます。志願者が各自でA4サイズ of 用紙にカラー印刷し、切り取り線で切り取ったものを試験当日に持参してください。なお、**受験票は本学からは発送されません**のでご注意ください。

受験票の印刷期間
2018年12月25日（火）16：00以降

【受験票に係わる注意事項】

- ・ **受験票を印刷後、記載内容について必ず確認**してください。インターネット出願サイトで登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合は、美術学部教務係へ2019年1月4日（金）までに連絡してください（登録内容は、インターネット出願サイトのトップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願内容の確認／入学願書の印刷」をクリックすると参照できます）。
- ・ 受験票の印刷期間になっても、受験票が印刷できるようにならない場合は美術学部教務係へ2019年1月4日（金）までに連絡してください。
- ・ 試験当日は受験票が必要です。出願登録した際の受付番号等では受験できません。
- ・ インターネット出願登録した際の受付番号と受験番号は異なります。
- ・ 出願登録完了後にメールアドレスを変更すると、受験票発行のメールが届きませんのでご注意ください。

連絡先：東京藝術大学美術学部教務係 Tel：050-5525-2122（平日9：00～12：30，13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）（日本語のみ）

7 作品, 論文, ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて

作品, 論文, ポートフォリオ等の提出は, 全研究領域に課せられている。

その提出及び引き取り方法については, 下記の要項によること。

1. 提出する作品, 論文, ポートフォリオ等の内容, 規格等は, 18ページ以降の各研究領域の「選抜試験内容及び方法」によること。
2. 油画・彫刻・工芸・デザイン・先端芸術表現・美術教育およびグローバルアートプラクティス研究領域においては, ポートフォリオの提出が課せられている。ポートフォリオとは, 志願者のこれまでの活動内容を分かりやすくまとめたファイルのことである。
3. 提出にあたっては, 募集要項29ページの所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**を各作品等に貼り, 併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を窓口に出すこと(郵送での提出を指示されている研究領域については, **申告用**も同封すること)。
ただし, 日本画研究領域は, 「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**のみとする。
また, 先端芸術表現研究領域は, 全ての「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を1ヶ所で綴じてポートフォリオに添えて郵送すること。
※「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」は, 受験者の作品等であることの証明と, 提出後に他の受験者の作品等との混同を防ぐことを主な目的としている。証明欄に指導教員の証明を得ることができない場合は, 本人の能力を知る, 第三者の証明を得ること。また, 特にことわりのない限り, 全ての作品, 論文等ごとに添付すること。
4. 受験生は本学校舎正門より構内に入構し, その後は誘導板または試験官の誘導等に従い搬入出を行うこと。また, 搬入業者を利用する場合は, 下記の各研究分野指定時間内に到着するよう手配し, 必ず本人が立ち会うこと。
(特別な措置を必要とする場合(大型クレーンを使用する等)は, 必ず事前に各研究室と相談すること。構内および上野公園近辺は駐車スペースがほとんどないため, 搬入出が終了したら速やかに退出すること。)
5. 作品, 論文, ポートフォリオ等の提出及び引き取りは, 指定された日時に, 必ず本人が行うこと。(人手が必要な場合は受験生側で手配の上, 必ず本人も立ち会うこと。)指定された日時以外は, これを認めない。(指定日時に引き取りのない作品等については, 大学で処分するので, 十分注意すること。)
6. 安全管理及び保健衛生上, 支障のある作品等は受理しない。
7. 作品等提出時に, インターネット出願サイトから印刷した受験票を持参すること。

研究領域	提出（日時・場所）	返却（日時・場所）
日 本 画	2月5日(火) 10時～12時 日本画研究室（小論文） ----- 2月11日(月) 13時～15時 日本画研究室（作品）	2月13日(水) 口述試問終了後 ※詳細は日本画研究室から指示する
油 画	1月9日(水) 13時～16時 油画研究室（小論文） ※郵送不可 ----- 2月5日(火) 13時～16時 油画研究室（作品及びポートフォリオ提出） ※郵送不可	2月14日(木) 13時～16時 油画研究室 ※郵送不可
彫 刻	1月18日(金) 13時～15時 彫刻研究室（小論文）（提出作品デッサン） ----- 2月12日(火) 10時～15時 彫刻研究室（作品）（ポートフォリオ）	2月13日(水) 口述試問終了後 から16時まで ※詳細は彫刻研究室から指示する
工 芸	1月11日(金) 10時～16時 各研究分野の研究室（小論文） ----- 2月14日(木) 10時～16時 語学能力審査終了後に指示する（作品及びポートフォリオ）	2月15日(金) 口述試問終了後
デ ザ イ ン	1月10日(木) 9時～16時 美術学部教務係（小論文） ----- 2月13日(水) 10時～12時 デザイン合同研究室（作品及び ポートフォリオ）	2月13日(水) 口述試問終了後 デザイン合同研究室
建 築	1月16日(水) 9時～16時 美術学部教務係	2月15日(金) 口述試問終了後 建築研究室
先端芸術表現	1月11日(金)～1月18日(金)16 時まで必着。書留にて郵送。持 ち込み不可。 〒302-0001取手市小文間5000 東京藝術大学取手校地 先端芸術表現科合同教員室	●合格者の方には、入学後に返 却します。 ●不合格者の方には、以下の要 領で返却します。期間中に受 け取りのなかったものについ ては、当方で処分させて頂き ます。 返却日時：3月29日（金） 13時～17時 場 所：取手校地メディア教 育棟204 先端芸術 表現科合同教員室 ※受験票をご持参ください。 ※代理人の場合、受験票をお 預けください。

研究領域	提出 (日時・場所)	返却 (日時・場所)
芸術学	<p>美学・美術史 1月4日(金)~10日(木)必着</p> <p>「修士論文在中」と封筒に朱書の上, 書留で郵送すること。持ち込みは不可</p> <p>〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室</p>	<p>試験終了時に志望する各分野の研究室から指示する</p>
	<p>美術教育 1月15日(火) 10時~12時(論文) 2月14日(木) 11時~15時(作品及びポートフォリオ)</p> <p>※当日, 美術教育研究室から指示する</p>	<p>2月16日(土) 受験生全員の口述試問終了後</p> <p>※詳細は美術教育研究室から指示する</p>
	<p>美術解剖学 1月17日(木) 10時~16時</p> <p>美術解剖学研究室(論文等)</p>	<p>試験終了時に美術解剖学研究室から指示する</p>
グローバル アート プラクティス (GAP)	<p>1月15日(火)~1月23日(水) (ポートフォリオ等)</p> <p>16時まで必着。書留にて郵送。持ち込み不可。 海外からの発送は, DHL, EMSなど確実に届く方法で発送すること。</p> <p>〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●合格者の方には, 入学後に返却します。 ●不合格者の方には, 以下の要領で返却します。期間中に受け取りのなかったものについては, 当方で処分させていただきます。 <p>返却日時: 2月20日(水) 13時~15時</p> <p>場 所: 上野校地 中央棟1階 第2講義室</p>
文化財保存学	<p>保存修復 2月14日(木) 13時~15時</p> <p>当日, 文化財保存学各分野の研究室から指示する</p> <p>保存科学 } 1月30日(水) 郵送にて必着 システム保存学 }</p>	<p>口述試問終了後</p> <p>保存修復 2月15日(金)</p> <p>保存科学 } 2月11日(月) システム保存学 }</p> <p>志望する各分野の研究室から指示する</p>

8 選抜試験内容及び試験日程等

入学者の選抜は、本大学院の実施する学力検査(筆答試験、実技試験、口述試験等)、面接及び受験者から提出された書類、作品、論文等を総合して判定する。

課せられた試験(作品等提出を含む)を一つでも受験しなかった者は失格(不合格)となる。又、検定料は返却しない。(試験日時を間違えた場合も同様)

携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。

(注) 日本画研究分野では入試及び各研究室の内容についてのオリエンテーションを10月15日(月)13:30より上野校地中央棟二階、第3講義室において実施します。

油画研究領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、研究室から必ず説明を受けること。申し込み先…油画研究室(050-5525-2144)

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
日本画	2月5日(火) 10:00~12:00 〔提出先:日本画研究室〕	(1) 小論文提出……4,000字以内 (研究領域における考え方。提出作品の制 作意図・過程など。原本1部, コピー7 部を提出すること。)
	2月10日(日) 10:00~11:30 (9:30集合/第3講義室)	(2) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語 を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験, 共に辞書持込可。た だし電子辞書は不可。
	2月11日(月) 13:00~15:00 〔提出先:日本画研究室〕	(3) 作品提出……絵画作品50号以上5点~10点 まで。(2年以内に制作したものに限る。額 装しないこと。)
	2月13日(水) 13:00~ (12:30集合/絵画棟玄関前)	(4) 口述試問
油 画	1月9日(水) 13:00~16:00 〔提出先:油画研究室〕 ※郵送不可	(1) 小論文提出……4,000字以内(A4縦, 普 通紙に限る) (研究領域における考え方。提出作品の制 作意図・過程など。 ※小論文のタイトル, 氏名, 受験番号を記入した表 紙をつけること。また, 提出作品の写真を3ペ ージ以内にまとめた資料を末尾に添付すること。 ※製本はせず, クリップで1部ずつ留め, 原本1 部とコピー15部を提出すること。
	2月5日(火) 13:00~16:00 〔提出先:油画研究室〕 ※郵送不可	(2) 作品提出……作品5点~10点。(保管時に, 全作品を合わせて228cm四方かつ高さ183cmの 空間内に収められること。2年以内に制作し たものに限る。) (3) ポートフォリオ1冊(サイズはA4~A3ま で, 履歴と活動歴を最初に入れること。)
	2月10日(日) 10:00~11:30 (9:30集合/第3講義室)	(4) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語 を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験, 共に辞書持込可。た だし電子辞書は不可。
	2月13日(水) 10:30~ (10:00集合/集合場所は2月5日 の作品提出時に指示する)	(5) 口述試問
彫 刻	1月18日(金) 13:00~15:00 〔提出先:彫刻研究室〕	(1) 小論文提出……4,000字以内 (研究領域における考え方。提出作品の制 作意図・過程など。原本1部, コピー8 部を提出する。) (2) 提出作品資料……作品1点につき1枚提出。 作品の形状がわかる資料(デッサンまたは写 真)に, サイズ, 素材, 重量を記載しA4用 紙にまとめ提出すること。
	2月10日(日) 10:00~11:30 (9:30集合/第3講義室)	(3) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語 を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験, 共に辞書持込可。た だし電子辞書は不可。
	2月12日(火) 10:00~15:00 〔提出先:当日彫刻研究室から 指示する〕	(4) 作品提出……彫刻作品3点(2年以内に制 作したものに限る。) 搬出方法は別添用紙に記載のうえ提出すること。 (5) ポートフォリオ提出……ポートフォリオの 大きさはA4版とする。1冊のみ提出すること。
	2月13日(水) 10:00~ (9:40集合/彫刻棟玄関前)	(6) 口述試問

研究領域	日	時	選抜試験内容及び方法
工 芸	1月11日(金)	10:00~16:00	(1) 小論文提出……4,000字程度 (研究領域における考え方。提出作品の制作意図・過程など。原本1部と、コピー14部を提出。参考画像(10カット以内)の添付を可とする。志望専攻と受験番号のみ明記すること。)
	[提出先:各研究分野の研究室]		
	2月10日(日)	10:00~11:30 <9:30集合/第3講義室>	(2) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験,共に辞書持込可。ただし電子辞書は不可。
	2月14日(木)	10:00~ <9:50集合/総合工房棟前>	(3) 作品提出……志望分野の作品を5点~10点。(提出作品は室内展示とする) ※実技試験を課すこともある。 (4) ポートフォリオ提出……これまでの作品及び制作活動をまとめたファイル。サイズはA4とする。
	[提出先:語学能力審査終了後に指示する]		
2月15日(金)	13:00~ <12:50集合/総合工房棟前>	(5) 口述試問	
デザイン	1月10日(木)	9:00~16:00	(1) 小論文提出……4,000字程度 (研究領域における考え方。提出作品の制作意図・過程など。)
	[提出先:美術学部教務係]		
	2月10日(日)	10:00~11:30 <9:30集合/第3講義室>	(2) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験,共に辞書持込可。ただし電子辞書は不可。
	2月13日(水)	10:00~12:00	(3) 作品提出……作品3点~5点。(2年以内に制作したものに限り) ※作品提出に必要な機材等は各自用意すること。作品提出にあたって,パソコンや携帯電話によるインターネットなどの外部との通信接続は認めない。ネットを利用した作品等は事前にデータとして用意し提出すること。 (4) ポートフォリオ提出…これまでの作品及び制作活動をまとめたファイル。サイズはA4~A3までとする。
	<9:30集合/総合工房棟3F受付> [提出先:当日デザイン科より掲示する。]		
	13:00~	(5) 口述試問	
建 築	1月16日(水)	9:00~16:00	(1) 作品又は論文提出……志望する研究分野に関するもの。作品の場合には2~3点(形式は任意。模型は受け付けない。),論文の場合には修士論文等のコピー。 (2) 小論文提出……8,000字程度 (博士課程において研究しようとする研究)テーマに関連する小論文)
	[提出先:美術学部教務係]		
	2月10日(日)	10:00~11:30 <9:30集合/第3講義室>	(3) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験,共に辞書持込可。ただし電子辞書は不可。
	2月15日(金)	13:30~ <13:00集合/中央棟玄関前>	(4) 口述試問

(注) 先端芸術表現領域の志願者は、願書提出前に、研究領域の内容について、希望研究室から必ず説明を受けること。説明を受けるに当たっては、事前に希望する指導教員を明記のうえメールで申し込みをすること。

doctor-exam-info@ima.fa.geidai.ac.jp

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
先端芸術 表 現		<p>語学能力審査</p> <p>日本語の母国語者……TOEFLの成績証明書(2017年1月20日以降に受験したもの。12ページ参照)</p> <p>(注) TOEFLは、PBT, iBTのいずれでも可。</p> <p>Official Score Report等、成績を証明できるものを、願書提出期限までに東京藝術大学美術学部宛に送付すること。</p> <p>12-8, Ueno Kouen, Taito-ku, Tokyo 110-8714, Japan</p> <p>上記以外の者……日本語能力審査</p> <p>2月10日(日) 10:00~11:30 〈9:30集合／上野校地中央棟第3講義室〉</p>
	<p>1月11日(金)～ 1月18日(金) 16時(必着)</p> <p>(「博士ポートフォリオ等在中」と封筒に朱書のうえ、書留で郵送すること。)</p> <p>提出先：先端芸術表現科 合同教員室 〒302-0001 取手市小文間5000 東京藝術大学取手校地</p>	<p>(1) 論文提出……修士論文のコピー及び要旨。ただし、修士論文を課せられていない者は、これにかわる論文(20,000字程度)</p> <p>(2) ポートフォリオ提出</p> <p>(注) 1. ポートフォリオの大きさはA3版以下とする。1冊のみ提出すること。実作品はポートフォリオとして認めない。</p> <p>2. ポートフォリオのほかに、以下の参考資料を1種類だけ提出することができる。参考資料・メディアには、1点ごとに受験番号・名前を明記すること。参考資料の提出及び返却方法は、ポートフォリオの提出及び返却方法に準ずる。</p> <p>①映像資料：USBメモリーもしくはSDカード(データファイルを保存※1)で3分以内、1枚</p> <p>②音響資料：USBメモリーもしくはSDカード(データファイルを保存※2)で3分以内、1枚</p> <p>③写真作品：25点以内。A3版以下1冊。</p> <p>④印刷資料(著書・論文(抜刷※3)・報告書(製本済のもの))：3点以内</p> <p>※1 解像度(最大)1280×720のQuickTime形式(.mov)のデータファイルをUSBメモリーもしくはSDカードに保存すること。</p> <p>※2 音響データ(WAV, AIFF, MP3等)をUSBメモリーもしくはSDカードに保存すること。</p> <p>※3 通常、学術論文は複数の執筆者が寄稿した論文を集めて1冊とするが、この中から特に志願者の論文だけを抜き出して読みやすい形にしたもの</p>
	<p>2月5日(火) 13:00～ 12時30分集合 取手校地メディア教育棟</p>	<p>(3) 口述試問</p>
	<p>2月10日(日) 10:00～11:30 9時30分集合 上野校地中央棟第3講義室</p>	<p>(4) 日本語能力審査</p> <p>日本語を母国語としない者は日本語能力審査を受験する。</p> <p>※辞書持込可。ただし電子辞書は不可。</p>

研究領域	日	時	選抜試験内容及び方法	
芸 術 学	美 学 美 術 史	1月4日(金)～10日(木) 必着 〔提出先：芸術学科事務室〕	(1) 論文提出……志望の研究分野(美学, 日本・東洋美術史, 西洋美術史, 工芸史)に関する修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる志望研究分野の論文。上記以外の論文がある場合, 参考論文としてこれを提出することができる。 (注) ①論文には, 2,000字程度の日本語の要旨を添えること。 ②論文および要旨は同一のものを2部提出する。 ③2019年3月本学修士課程修了見込の者で, 志望分野に変更がない場合, 要旨と論文の提出は不要である。 ④論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし, 志望研究室によっては他の言語で書かれた論文も認められる場合があるため, インターネット出願登録期間の開始までに, 当該言語での提出が可能か, 美術学部教務係(本要項7ページ参照)を通じて志望研究室に問い合わせること。	
		〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室		
	2月15日(金)	10:00～11:00 14:00～	〈9:30集合 中央棟 玄関ロビー〉	(2) 語学能力審査……英, 独, 仏, 伊語の中から1か国語選択。 (辞書は全員同じものを受験場で貸与する。インクの出る筆記用具は使用不可。)
				(3) 口述試問
	美 術 教 育	1月15日(火) 10:00～12:00 〔提出先：美術教育研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。上記以外の論文がある場合, 参考論文としてこれを提出することができる。 (注) 2019年3月本学修士課程修了見込の者で, 志望分野に変更がない場合, 論文の提出は不要である。
		2月10日(日) 10:00～11:30 〈9:30集合/第3講義室〉		(2) 語学能力審査……日本語の母国語者は英語を受験する。 上記以外の者は日本語能力検査を受験する。 ※日本語・英語能力試験, 共に辞書持込可。ただし電子辞書は不可。
		2月14日(木) 11:00～15:00 〔提出先：美術教育研究室から指示する〕		(3)①作品提出 実技作品2点以上。 映像資料の場合, 5分以内の作品とする。 (モニター・デッキ等は不要。他のメディアの場合は問い合わせること。) ※実技試験を課すこともある。 ②ポートフォリオ1冊
		2月16日(土) 10:30～ 〈集合場所：中央棟玄関ロビー〉 集合時間については別途指示する		(4) 口述試問
		1月17日(木) 10:00～16:00 〔提出先：美術解剖学研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文等。 上記以外の論文がある場合, 参考論文としてこれを提出することができる。 (注) 2019年3月本学修士課程修了見込の者で, 志望分野に変更がない場合, 論文の提出は不要である。
	美 術 解 剖 学	2月11日(月)	10:00～11:00	(2) 語学能力審査……英語 (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
11:10～12:10			(3) 専門に関する筆答試験	
14:00～			(4) 口述試問	

(注) グローバルアートプラクティス研究領域の志願者は、願書提出前に、希望する研究室に連絡し、2018年11月末までに面談を行うこと（海外にいて直接面談することが難しい場合は、オンライン電話などで対応）。

面談を行うにあたり、実作品の提示を求めることがある。

教員の個別連絡先がわからない場合は、GAPオフィスに連絡してください。

GAPオフィス：gap-contact@ml.geidai.ac.jp

研究領域	日 時	選抜試験内容及び方法
グローバル アート プラクティス (GAP)	1月15日(火)～ 1月23日(水) 16時(必着)	<p>(1) 修士論文／または修士課程修了作品の作品解説文 修士論文や修了作品解説文を課せられていない者は、これにかわる論文。(日本語または英語で書かれたもの。A4用紙1ページ以内で要旨を添付のこと)</p> <p>(2) ポートフォリオ提出 ポートフォリオの大きさはA3版以下とし、1冊のみを提出すること。実作品はポートフォリオとして認めない。</p> <p>(3) 研究内容補足資料(任意提出) 全部で6点まで提出可能。 提出する全ての補足資料に受験番号を明記すること。</p> <p>①映像資料 ・視聴時間を3分以内に収めること。 ・映像は1920×1080ピクセル以下、mov形式にすること。</p> <p>②音響資料 ・視聴時間を3分以内に収めること。</p> <p>③印刷資料 ・著書、論文等印刷物 ・書籍の一部を抜き出す場合は、該当箇所のコピーを提出すること。または該当箇所を葉等で分かりやすくすること。</p> <p>※動画や音響ファイルは、CD、DVD-R、USBフラッシュメモリーやSDメモリーカードなどのフラッシュメモリーで提出すること。または動画閲覧サイトや大容量ファイル送信サービスにアップロードしてもよい。ファイル送信サービスを利用した際はURLを記入した紙を提出すること。 ※資料を作成する際、日本語または英語を使用すること。 ※提出資料が再生できない場合は、審査資料から除外する。 ※提出資料の閲覧は、MacOSX(10.13)で行う。 ※提出された資料は返却しないので、注意すること。</p> <p>語学能力審査 英語が母語でない者(要提出) …いずれか、1つの成績証明書を提出してください。(2017年3月1日以降に受験したものに限り) TOEFL(iBT) ※TOEFL PBTまたはTOEFL ITPは不可 TOEIC, Listening & ReadingまたはTOEIC, Speaking & Writing TOEFLのスコアを提出する場合は、Official Score Reportの発行を実施機関(ETS)へ申請してください(本学美術研究科のDIコードはB882)。Test Taker Score Reportは受付ません。 ※TOEICについては、『公開テスト』と『IPテスト』のどちらも対象とする。 ※TOEIC Speaking TESTまたはTOEIC Bridgeは不可 IELTS(アカデミックモジュール) ※ジェネラル・トレーニングモジュールは不可</p> <p>日本語が母語でない者(任意提出) …日本語能力試験(JLPT)など、日本語能力を証明する成績証明書を取得している受験生はできる限り提出することが望ましい。</p>
	2月7日(木)10:00～ 9時30分集合 上野校地大学美術館前	<p>口述試問 ※面接の際、実作品の持ち込み・提示を求めることがある。</p>

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、願書提出前に、志望する研究室で、文化財保存学専攻の内容について説明を受けるのが望ましい。

保存修復日本画研究室…050-5525-2276
 保存修復彫刻研究室…050-5525-2279
 保存修復建造物研究室…050-5525-2284
 システム保存学研究室…03-3823-2297

保存修復油画研究室…050-5525-2278
 保存修復工芸研究室…050-5525-2281
 保存科学研究室…050-5525-2285

研究領域	日 時		選抜試験内容及び方法	
文化財保存学	保存修復	2月10日(日) 10:00~11:30 〈9:30集合/第3講義室〉	(1) 語学能力審査……英語(文化財保存修復に関して出題) (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)	
		2月14日(木) 13:00~15:00 〔提出先:当日,学内に掲示する。〕	(2) 論文又は作品提出 ※提出論文には要旨を添付すること。 ※日本画・油画…修復又は制作した近作5点以内。ただし彫刻は、1点につき梱包時寸法で高さ190cm,幅90cm,奥行130cm以内で重さ400kg程度まで。 ※建造物…(2)以外に2,000字以内の小論文(博士課程で研究しようとするテーマについて)	
		2月15日(金) 9:00~ 〈集合時刻は2月14日に指示する/中央棟玄関ロビー〉	(3) 口述試問 ※専門に関する筆答試験又は実技試験を課すこともある。	
	保存科学	1月30日(水) 必着(書留とすること) 〔提出先:志望する各分野の研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー及び要旨。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注)本学修士課程修了者で、志望分野に変更がない場合、論文の提出は不要である。 (2) 小論文提出……2,000字以内(博士課程で研究しようとするテーマについて)
		2月11日(月) 〈9:30集合 中央棟玄関ロビー〉	10:00~12:00	(3) 語学能力審査……英語 (英和辞書1冊持込可。ただし電子辞書は不可。)
			13:00~14:00	(4) 専門に関する筆答試験
15:00~	(5) 口述試問			
システム保存学	1月30日(水) 必着(書留とすること) 〔提出先:志望する各分野の研究室〕		(1) 論文提出……修士論文のコピー及び要旨。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる論文。 上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。 (注)本学修士課程修了者で、志望分野に変更がない場合、論文の提出は不要である。 (2) 小論文提出……2,000字以内(博士課程で研究しようとするテーマについて)	
	2月11日(月) 〈9:30集合 中央棟玄関ロビー〉	10:00~12:00	(3) 語学能力審査……英語(英和辞書は貸与,持込は不可。)	
		13:00~14:00	(4) 専門に関する筆答試験	
15:00~		(5) 口述試問		

9 選抜試験場（東京藝術大学美術学部）

上野校地（東京都台東区上野公園12-8）

交通機関・ J R 一上野駅公園口，鶯谷駅下車徒歩約10分
・ 東京メトロ—銀座線，日比谷線上野駅下車徒歩約15分，千代田線根津駅下車徒歩約10分

取手校地（茨城県取手市小文間5000）

交通機関・ J R 取手駅東口から大和交通バスで
約15分（東京芸大前下車），徒歩約10分

※取手校地は先端芸術表現研究領域において実施。28ページ参照。

10 最終合格者発表

2019年2月20日（水）10時 美術学部構内（上野校地）の掲示板に受験番号を掲示します。

※本学ホームページ〔<http://admissions.geidai.ac.jp/>〕でも合格者の受験番号等を掲載します。最終合格者発表日の学内掲示後（11時頃）に掲載する予定です。

合格者には，2019年2月22日頃に入学手続書類を発送する。

【最終合格者発表における注意事項】

1. 電話などによる問合せには一切応じませんので，受験者本人若しくは代理人が必ず確認してください。なお，発表の際は，指定された場所以外に一切立ち入らないでください。
2. 発表開始前後は，本学ホームページにアクセスが集中し，つながりにくい場合があります。その際は，時間をおいて再度アクセスしてください。

11 入学手続

(1) 手続期間

① 郵送による受付

2019年3月13日（水）必着

② 大学へ直接持参する場合

2019年3月14日（木）10時～12時，14時～17時及び3月15日（金）10時～12時，14時～17時

上記の入学手続期間内に入学手続をしない者は，入学を辞退したものととして取扱います。

(2) 場所

東京藝術大学美術学部 中央棟1F会議室（東京都台東区上野公園12-8）

(3) 入学料等の支払

・合格発表後に配布する振込用紙でのお支払いとなります。

種 別	金 額	備 考
入学料（※1）	338,400円	予定額 2019年3月本学大学院（修士課程）修了者 及び国費外国人留学生は支払不要
厚生補導助成金	10,000円	
杜の会会費（同窓会）	40,000円	他大学卒業者及び本学卒業の未納者が対象。 入会金及び10年分会費 外国人留学生は免除
学生教育研究災害障害保険料	2,600円	3年間分
学研災付帯賠償責任保険料	1,020円	3年間分

※1：入学手続終了者が2019年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも，入学料は返還しません。

なお、授業料については入学後に支払が必要となります。

金額：前期分267,900円、後期分267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※国費外国人留学生は支払不要です。

- ① 在学中に授業料改定が行われた場合、改定時から新授業料が適用されます。
- ② 納入方法は原則として口座振替となりますので、入学手続き時に「預金口座振替依頼書」をご提出ください。
- ③ 2019年度の口座振替日は、前期分5月下旬、後期分11月下旬の予定です。

(4) 教材費

上記以外に、入学後に教材費の支払いが必要となります。支払方法等は研究室よりご案内します。

学科・専攻	金額	教材費内訳等
油画	60,000円	入学後に全額支払
工芸科（ガラス造形）	50,000円	入学後、研究室から指示
建築科	60,000円	入学後、研究室から指示
グローバルアートプラクティス	100,000円	入学後、研究室から指示

※上記の金額は年額ではなく、博士課程在学中のものです。

日本入国査証について

- ・日本入国の査証申請及び在留資格の取得手続きは、入学手続きとは別に、入学希望者が本人の責任で行って下さい。
- ・短期滞在（観光）などの査証で来日し、日本国内で在留資格を変更（短期滞在→留学）する場合には、入国管理局での審査に1～3か月の期間が必要ですので、3か月程度日本滞在が可能な在留資格を取得して下さい。

12 入学料・授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度があるので、希望する者は、**入学料・授業料の支払前に**、下記の申請要件を確認のうえ、**所要の手続きを行ってください。**

（支払後の各種申請は出来ないので注意してください。なお、入学料免除については申請要件を満たしても免除されるとは限らないこと、及び授業料免除についても申請しても不許可となる場合があることから、入学料・授業料支払の準備は事前に十分に行っておいてください。）

免除・猶予の申請要件は次のとおりです。

(1) 入学料免除

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
- ③ ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(2) 入学料徴収猶予

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合

(4) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により授業料の納付期限までに納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合

なお、上記申請要件に不明の点がある場合は、学生課（TEL 050-5525-2069：日本語のみ）に照会してください。

13 入試情報の開示について

大学院美術研究科（博士後期課程）入学者選抜試験の個人成績を受験者本人の申し出に限って開示します。（日本国内のみ郵送で開示）

申込方法等は次のとおりです。

1. 申込方法

○受験者本人が来学する場合

募集要項32ページの「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、本学受験票（ただし、本学入学者は学生証のコピー）、返信用封筒（長形3号〔12cm×23.5cm〕封筒に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、392円分の切手を貼付したもの）の3点を持参のうえ来学し、美術学部教務係で申し込んでください。（後日「簡易書留郵便」で送付します。）

○郵便で開示願いをする場合

居住地が遠隔地である等の理由で来学できない場合は、郵便での請求を受け付けます。募集要項巻末の「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、本学受験票（コピーは不可。ただし、本学入学者は学生証のコピー）、返信用封筒（長形3号〔12cm×23.5cm〕封筒に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、392円分の切手を貼付したもの）の3点を東京藝術大学美術学部教務係宛に簡易書留で郵送してください。封筒の表には「成績開示願在中」と朱書してください。（後日、「簡易書留郵便」で送付します。）

2. 申込期間

○受験者本人が来学する場合

2019年6月3日（月）～6月28日（金）

平日 午前9時00分～午後4時30分（午後0時30分～1時30分を除く）

○郵便で開示願いをする場合

2019年6月3日（月）～6月28日（金）の消印のみ受け付けます。

3. 開示内容

- (1) 当該年度（2019年度）入学者選抜試験の個人成績のみを開示します。
- (2) 個人成績を得点又は段階評価で開示します。

なお、順位は開示しません。

4. 開示願受理後、通知書送付については、2019年7月下旬の一括発送となります。

14 個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき本学が入学選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

1. 利用目的について

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用します。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1) 上記1. (1)~(5)の個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3) 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ①音楽教育振興会（音楽学部の教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
 - ②杜の会（美術学部同窓会）
 - ③同声会（音楽学部同窓会）
 - ④東京芸術大学生生活協同組合

本学キャンパス

上野校地

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

[交通機関]

(J R) 上野駅公園口

鶯谷駅下車徒歩約10分

(東京メトロ) 銀座線、日比谷線

上野駅下車徒歩約15分

千代田線

根津駅下車

徒歩約10分



取手校地

〒302-0001 茨城県取手市小文間5000

[交通機関]

(J R) 取手駅 (上野駅から常磐線40分)

東口から大利根交通バス約15分

「東京芸大前」下車

徒歩約10分



《受験に関する問い合わせ先》

東京藝術大学美術学部教務係

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

電話 050(5525)2122

添付用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等にのり付けする等、表示すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。
 4. 証明欄は美術教育志願者のみ記入。(ただし、本学修士課程在学中の者は必要ない。)

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏名	男女 女
出身大学名 (赤○で囲む)	本学・他大学 (大学大学院	研究科 専攻)
制作日	平成 年 月 日制作	提出点数	全 点・冊
作品名又は 題目等			
証明欄 ※指導教員の証明を得ることができない場合は、本人の能力を知る、第三者の証明を得ること。	上記の作品・論文は、本人のものであることを証明する。 平成 年 月 日 証明者職名等 (指導教員等) 氏名 ④		
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代理人 (氏名 TEL)		

※日本画領域志願者は、この用紙のみ提出すること。(下半分の申告用紙は必要ない。)

東京藝術大学大学院美術研究科
博士後期課程

(切り取る)

両方記入すること

申告用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等には貼り付けず、募集要項で指定した受付(研究室又は美術学部教務係)に提出すること。
 郵送での提出が指示されている場合は作品等に同封すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏名	男女 女
出身大学名 (赤○で囲む)	本学・他大学 (大学大学院	研究科 専攻)
提出点数	全 点・冊		
作品名又は 題目等			
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代理人 (氏名 TEL)		
作品返却欄 ※提出時には、記入しないこと	上記の作品・小論文・論文について確かに返却を受けました。 月 日 署名		

東京藝術大学大学院美術研究科
博士後期課程

志望研究調書

ふりがな 氏 名		志望研究領域	
		志望研究分野	
これまでの研究テーマ（または修士課程における修了研究題目）			
本大学院を志望する理由及び入学後に希望する研究テーマの概要			
活動歴（先端芸術表現研究領域・グローバルアートプラクティス研究領域のみ）			

※この用紙1枚に収めること。

※グローバルアートプラクティス研究領域の受験生は、日本語または英語を使用すること。

英語の場合は可能な限り日本語訳を添付すること。

No.

2019年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績開示願

年 月 日

東京藝術大学大学院美術研究科長 殿

私が受験した貴大学院の入学試験成績をお知らせ願います。

受験区分： 大学院美術研究科(博士後期課程)

研究領域・研究分野等： _____ 研究分野

受験番号： _____

氏 名： _____

住 所： 〒 _____

電話番号： _____ (_____) _____

- (注) 1. 募集要項26ページの「13 入試情報の開示について」を参照のうえ、申し込んでください。
2. 返信用封筒（本人の住所・氏名を明記のうえ、簡易書留扱いとしますので、392円分の切手を貼った長形3号封筒 [12cm×23.5cm]）を提出してください。
3. この書類は、すべて自筆により記入してください。
4. 開示願の受付は、2019年6月3日（月）～6月28日（金）の期間とします。期間外の申請は無効となりますのでご注意ください。
5. 開示願受理後、通知書送付については2019年7月下旬の一括発送とします。

----- (切り離さないでください) -----

No.

2019年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績通知書

2019年7月 日

受験区分： 大学院美術研究科(博士後期課程)

研究領域・研究分野等： _____ 研究分野

受験番号： _____ 氏 名： _____ 殿

あなたから願い出のあった入学試験成績は、別紙のとおりです。

東京藝術大学大学院美術研究科

受験上の注意事項

1. 本要項以外の試験に関する諸事項は、試験当日に本学構内の掲示板や本学ホームページ等に発表しますので、入構の際に必ず確認してください。
2. 試験場の下見及び試験場内の写真撮影等を禁止します。
3. 携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。
4. 不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。
5. 受験生は、本要項で指定された集合時刻・集合場所に直接集まってください。
6. 遅刻した者に対して試験時間の延長は認めません。積雪等により、交通機関の乱れ・不通等が予測される場合は、あらかじめ試験場の近くに宿泊する等の措置を講じてください。
7. 「受験票」は必ず携帯してください。紛失又は忘れた時は、美術学部教務係で指示を受けてください。
8. 大学から交付した用紙等は、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。
9. 受験生は、指定された場所以外の建物や教室等には一切立入らないでください。
10. 試験中は、すべて監督者の指示に従ってください。
11. 試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。
(休憩時間中、学外へ出ることはできません。)
12. 願書記載事項に変更が生じた場合は、ただちに美術学部教務係へ連絡してください。ただし、志望専攻・選択科目等の変更はできません。
13. 試験場に忘れ物をした場合は、1週間以内に美術学部教務係に問い合わせてください。

電話 050 (5525) 2122

東京藝術大学大学院
美術研究科（博士後期課程）
学 生 募 集 要 項

2018年7月発行

東京藝術大学

東京藝術大学への問い合わせ先等

○本学のホームページアドレス

<http://www.geidai.ac.jp/>

○本学「入試情報サイト」のホームページアドレス

<http://admissions.geidai.ac.jp/>

○本学「インターネット出願サイト」のホームページアドレス

<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>

○入学者選抜等

美術学部教務係…………… (☎050-5525-2122)

電話による問い合わせは、平日9：00～12：30、13：30～16：30
(ただし、土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く) (日本語のみ)
※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する 問い合わせ先

(株) ディスコ「学び・教育」サポートセンター

Tel：0120-202-079 (平日10：00～18：00 / 土・日・祝日・
年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応) (日本語のみ)

Email：cvs-web@disc.co.jp (日本語・英語対応可)

※入試に関する質問についてはお答えできません。